

令和8年度 音更町立鈴蘭小学校 学校経営グランドデザイン

北海道教育の基本理念
十勝管内教育推進の重点



音更町教育目標
音更町教育行政推進の方針
～心豊かな人を育むまち～

学校教育目標

- ✿ 進んで学ぶ子
- ✿ 思いやりのある子
- ✿ 明るく強い子

目指す子どもの姿
～創造性豊かに、
主体的に学ぶ子～
・共に学び高め合う
・夢や希望をもって学び続ける

目指す教職員の姿
～役割を果たし、
隙間を埋め合う～
・「こども」をまんなかに
・学び続ける教師

下音更エリア目指す子どもの姿
～考え、判断し、行動～

目指す学校

関係機関
外部人材

笑顔を生み活力あふれる学校

家庭
地域

【合言葉】「**凡事徹底・率先垂範**」

重点1 子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

- ・1人1台端末を効果的に活用した「個別最適・協働的な学び」となる授業づくり
- ・「子どもが主語」となる授業改革(校内研修の取組・個々の主体的な研修活動)
- ・SDGs、ESDを意識化した体験的・問題解決的な学習活動の推進(探究学習)
- ・「学習のやくそく」の定着(学習規律、「学び方」を学ぶ) → **凡事徹底**

確かな
学力

- ・明るく爽やかな挨拶と返事(おはようございます、ありがとうございます等)
→ **「時を守り、場を清め、礼を正す」**
- ・「自己肯定感」「自己有用感」の向上(「考え議論する」道徳教育の充実)
- ・特別な教育的ニーズに対応した教育の充実(多様性の包摂)

豊かな心

- ・新体カテストの実施・結果活用、「汗をかく」体育授業づくりと運動の日常化
- ・運動に親しめる環境づくり
- ・食育指導、保健指導による健康教育の充実

健やかな体

重点2 地域と歩む持続可能な教育の実現

- ・望ましい学習環境・生活習慣の確立(家庭学習、早寝・早起き・朝ごはん)
- ・学校運営協議会、地学協働本部、PTA、学校保健委員会、町内会、交通指導員、見守り隊、子ども110番の家等、地域人材・地域資源の積極的活用
- ・本物にふれる体験を重視した「ふるさと教育」等の充実
- ・積極的な情報発信・共有(学校・学年学級だより、HP)と学校評価の活用

連携・協働

重点3 学びの機会を保障し質を高める環境の確立

- ・いじめや不登校の未然防止、早期発見・早期対応 → **学校いじめ防止基本方針**
- ・関係機関等との連携、多様な学習機会の確保(外部講師の活用)
- ・幼保小中高大との連携(スタートカリキュラム、架け橋PG、授業、行事等)
- ・危機対応能力を高める安全指導(「自分の身は自分で守る」意識付、防災教育)
- ・教員の資質能力向上(研修機会の確保)、働き方改革の推進、服務規律の徹底

安心・信頼

「つながりのある学び」の実現